

第4回

あん摩マッサージ指圧師・はり師及びきゅう師

免許取得者の進路状況 アンケート調査報告書

平成23年10月実施

<要約版>



平成24年3月



社団法人 東洋療法学校協会
Japan College Association of Oriental Medicine

刊行にあたり

近年、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を取り巻く環境は、国の内外を問わず大きく変わりつつあります。高齢化が進み、保健医療福祉分野が成長戦略の柱と位置づけられる中であはき師のニーズ増大が期待されていますが、その一方で、はり師きゅう師の年度別免許登録者数は十年前に比べ約 1.8 倍に増加、これに加えて、あはき業に関連する他の医療従事者数も年々増加しています。こうした状況の中で、あはき師養成施設を卒業した方々の進路および就業状況について把握することは、以前にも増してその重要性は高まっているものと考えます。

本調査は、あはき教育および学校運営の改善向上に資することを目的として平成 8 年度にスタートし、以来 5 年毎に継続して実施している本協会の主要事業の一つであります。

今年度第 4 回調査を実施するにあたり、調査項目を再検討し、1)「開設施設所における一日平均取扱患者数」をより詳しく知るため、「実費での患者数」と「療養費での患者数」とに分けて問うことにしました。2)「勤務先での一日平均取扱患者数」については、「勤務する施設の患者数」と「自身が扱う患者数」とに分けて問いました。また、前回までは会員校の卒業生のみを対象とした調査でしたが、本協会の公益社団法人への移行を考慮し、非会員校にもアンケートへの参加を呼びかけところ、1 校のみでしたが参加を得ることができました。

調査結果の詳細については各項に譲りますが、「実務に従事している」割合は前回調査とほとんど変わらないものの、勤務先のうち「病院・医院」の割合が大幅に減少したこと、その一方、「はりきゅう・柔整施設所」に勤務する人の割合が前回に比べ大きく増加したことなどが特徴としてあげられます。会員各校におかれましては、今後の教育カリキュラム検討、進路指導ならびに新たな進路開拓等における資料としてご活用頂ければと存じます。

今回の調査結果につきましては、前回同様、ホームページ等を通じて広く発信し、業団体・学会等関係団体とともに、今後のあはき師の更なるニーズ拡大に向けた活動につなげていきたいと考えております。

終わりに、本調査にご尽力頂いた企画調整部をはじめ関係各位に感謝申し上げますとともに、会員各校のご協力に対し心から厚く御礼申し上げます。

平成 24 年 1 月

社団法人 東洋療法学校協会
会 長 杉 山 誠 一

目 次

刊行にあたり……………社団法人東洋療法学校協会
会長 杉山 誠一

	頁
第1編 調査の概要……………	1
第2編 調査結果……………	2
1. 調査対象者数と回答者数……………	2
2. 調査結果の分析……………	3
（1）回答者の選択課程分布……………	3
（2）回答者の性別分布……………	4
（3）免許の種別……………	5
（4）免許の試験合格年次……………	6
（5）実務に従事の有無……………	8
（6）実務に従事していない理由……………	10
（7）開設・勤務状況……………	11
（8）開設している施術所の種別……………	12
（9）勤務先の種別……………	13
（10）報酬または給与……………	14
（11）取扱患者の主な症状……………	17
（12）学会等の入会状況……………	18
（13）業界団体の加入状況……………	20
資料編	
1. アンケート調査票……………	22

第1編 調査の概要

1. 調査の目的

あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師に関する法律（昭和22年12月20日法律第217号）の一部を改正する法律（昭和63年5月31日法律第71号）の施行に伴う新制度における学校・養成施設の卒業者が、国家試験に合格し、免許取得後どのような進路をとり、就職活動及び社会活動の場を選択しているか、進路状況アンケート調査を平成8年10月実施を1回とし、以後5年毎に平成13年10月実施（第2回）、平成18年10月実施（第3回）、今年度第4回目のアンケート調査を行い、今後の学校教育・学校経営に質する基礎資料を得ることを目的とした。

2. 調査の対象及び調査客体

本調査は社団法人東洋療法学校協会加盟の会員校及び非加盟協力校卒業者で、平成19年から平成23年までの国家試験に合格し、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師の免許を取得した者（約13,600名）を調査対象とし、転居先不明者等を除き、確認のできたものを調査客体とした。

3. 調査の実施方法

本調査は、当学校協会加盟のうち該当者のある会員校と非加盟協力校において、予め名簿（卒業年次ごとの氏名、住所など）を作成し、その名簿に基づき、各々の対象者宛に調査票を郵送して実施した。

4. 調査の実施期日及び調査票提出日

本調査の実施日は平成23年10月1日とし、調査票の提出は平成23年10月15日までとして返信用封筒により調査票の回収を行った。

5. 調査票及び同記入要領

資料編に添付のあん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師免許取得者の進路状況アンケート票及び同記入要領のとおりである。

6. 調査及び集計・分析委託期間

この調査の企画立案は、社団法人東洋療法学校協会企画調整部と事務局が担当した。なお、調査票の集計・分析は株式会社データセレクトに委託した。

第2編 調査結果

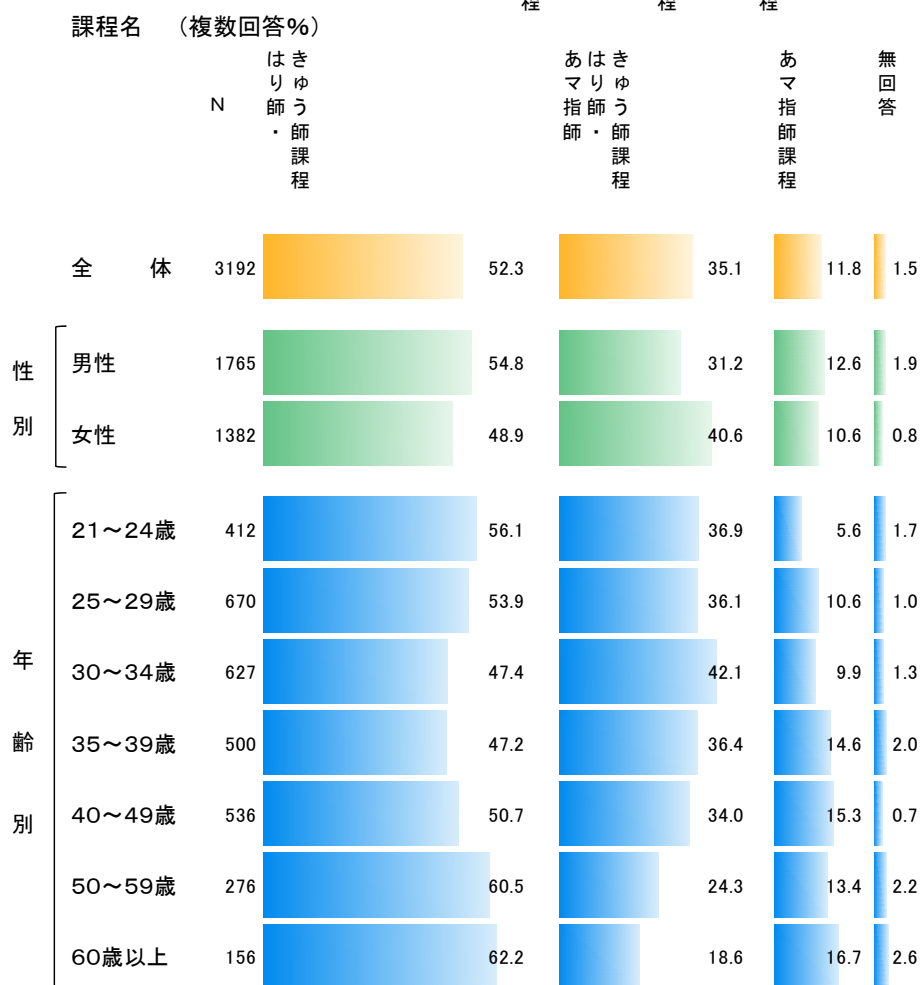
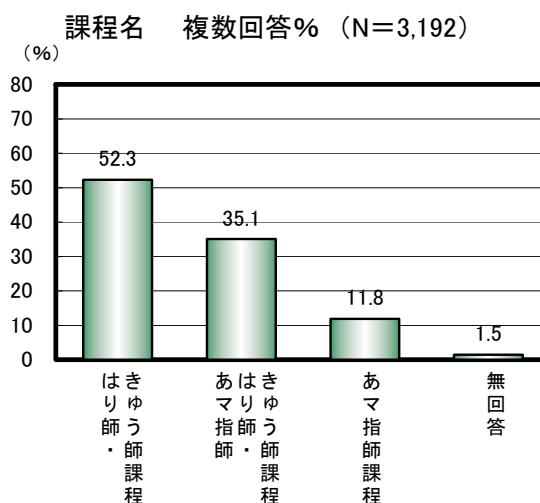
1. 調査対象者数と回答者数

調査対象者数は、実際に対象者宛の調査票送付が13,610件であった。転居先不明などの返戻分893件を除き、調査客体数は12,717件となり、回答数は3,192件（回答率26%）であった。

学校名	調査対象者 (A)	転出先不明者数		調査客体数 (C) (A)-(B)	協力回答者数		無回答者数		備考
		実数(B)	百分比 (B/A)		実数(D)	百分比 (D/C)	実数(E)	百分比 (E/C)	
1 北海道鍼灸専門学校	225	31	0.14	194	51	0.26	143	0.74	
2 赤門鍼灸柔整専門学校	413	95	0.23	318	48	0.15	270	0.85	
3 国際メディカルテクノロジー専門学校	82	-	-	-	-	-	-	-	取り止め
4 東洋医療福祉専門学校	103	17	0.17	86	29	0.34	57	0.66	
5 大川学園医療福祉専門学校	76	7	0.09	69	24	0.35	45	0.65	
6 東京医療専門学校	944	66	0.07	878	194	0.22	684	0.78	
7 呉竹医療専門学校	-	-	-	-	-	-	-	-	卒業生
8 東洋鍼灸専門学校	574	35	0.06	539	196	0.36	343	0.64	
9 人間総合科学大学鍼灸医療専門学校	259	19	0.07	240	52	0.22	188	0.78	
10 東京医療福祉専門学校	392	19	0.05	373	80	0.21	293	0.79	
11 東京衛生学園専門学校	270	2	0.01	268	92	0.34	176	0.66	
12 日本鍼灸理療専門学校	825	75	0.09	750	161	0.21	589	0.79	
13 長生学園	501	28	0.06	473	197	0.42	276	0.58	
14 日本指圧専門学校	487	6	0.01	481	139	0.29	342	0.71	
15 国際鍼灸専門学校	270	19	0.07	251	67	0.27	184	0.73	
16 了徳寺学園医療専門学校	212	3	0.01	209	34	0.16	175	0.84	
17 中央医療学園専門学校	138	16	0.12	122	35	0.29	87	0.71	
18 日本医学柔整鍼灸専門学校	293	16	0.05	277	66	0.24	211	0.76	
19 日本健康医療専門学校	185	29	0.16	156	37	0.24	119	0.76	
20 東京メディカル・スポーツ専門学校	185	23	0.12	162	29	0.18	133	0.82	
21 新宿鍼灸柔整専門学校	95	6	0.06	89	34	0.38	55	0.62	
22 日本工学院八王子専門学校	144	12	0.08	132	19	0.14	113	0.86	
23 関東鍼灸専門学校	245	20	0.08	225	52	0.23	173	0.77	
24 湘南医療福祉専門学校	289	30	0.10	259	52	0.20	207	0.80	
25 呉竹鍼灸柔整専門学校	448	13	0.03	435	105	0.24	330	0.76	
26 神奈川衛生学園専門学校	339	2	0.01	337	88	0.26	249	0.74	
27 新潟看護医療専門学校	60	8	0.13	52	20	0.38	32	0.62	
28 信州医療福祉専門学校	99	1	0.01	98	20	0.20	78	0.80	
29 東海医療学園専門学校	255	2	0.01	253	75	0.30	178	0.70	
30 専門学校浜松医療学院	189	2	0.01	187	47	0.25	140	0.75	
31 名古屋鍼灸学校	153	8	0.05	145	30	0.21	115	0.79	
32 中和医療専門学校	444	7	0.02	437	139	0.32	298	0.68	
33 京都仏眼鍼灸理療専門学校	395	59	0.15	336	103	0.31	233	0.69	
34 行岡鍼灸専門学校	455	69	0.15	386	91	0.24	295	0.76	
35 明治東洋医学院専門学校	567	8	0.01	559	132	0.24	427	0.76	
36 関西医療学園専門学校	396	13	0.03	383	90	0.23	293	0.77	
37 森ノ宮医療学園専門学校	685	31	0.05	654	112	0.17	542	0.83	
38 履正社医療スポーツ専門学校	194	19	0.10	175	36	0.21	139	0.79	
39 大阪医療技術学園専門学校	304	4	0.01	300	33	0.11	267	0.89	
40 兵庫鍼灸専門学校	156	2	0.01	154	50	0.32	104	0.68	
41 朝日医療専門学校岡山校	174	18	0.10	156	28	0.18	128	0.82	
42 IGL医療専門学校	229	16	0.07	213	47	0.22	166	0.78	
43 四国医療専門学校	401	16	0.04	385	113	0.29	272	0.71	
44 福岡医療専門学校	252	10	0.04	242	82	0.34	160	0.66	
45 鹿児島鍼灸専門学校	260	10	0.04	250	56	0.22	194	0.78	
46 ころも医療福祉専門学校	30	1	0.03	29	7	0.24	22	0.76	
46校	13,610	893	0.07	12,717	3,388	0.26	9,329	0.74	調査対象 44校

2. 調査結果の分析

(1) 回答者の選択課程分布



全体では、「はり師・きゅう師課程」が52.3%と最も多く、ついで「あま指師、はり師・きゅう師課程」が35.1%、「あま指師課程」が11.8%となった。

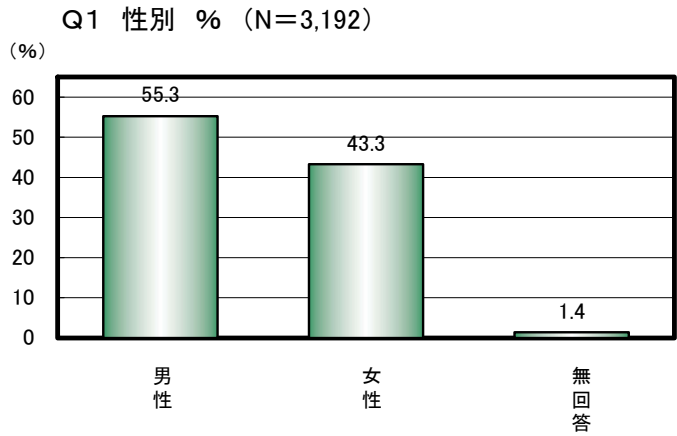
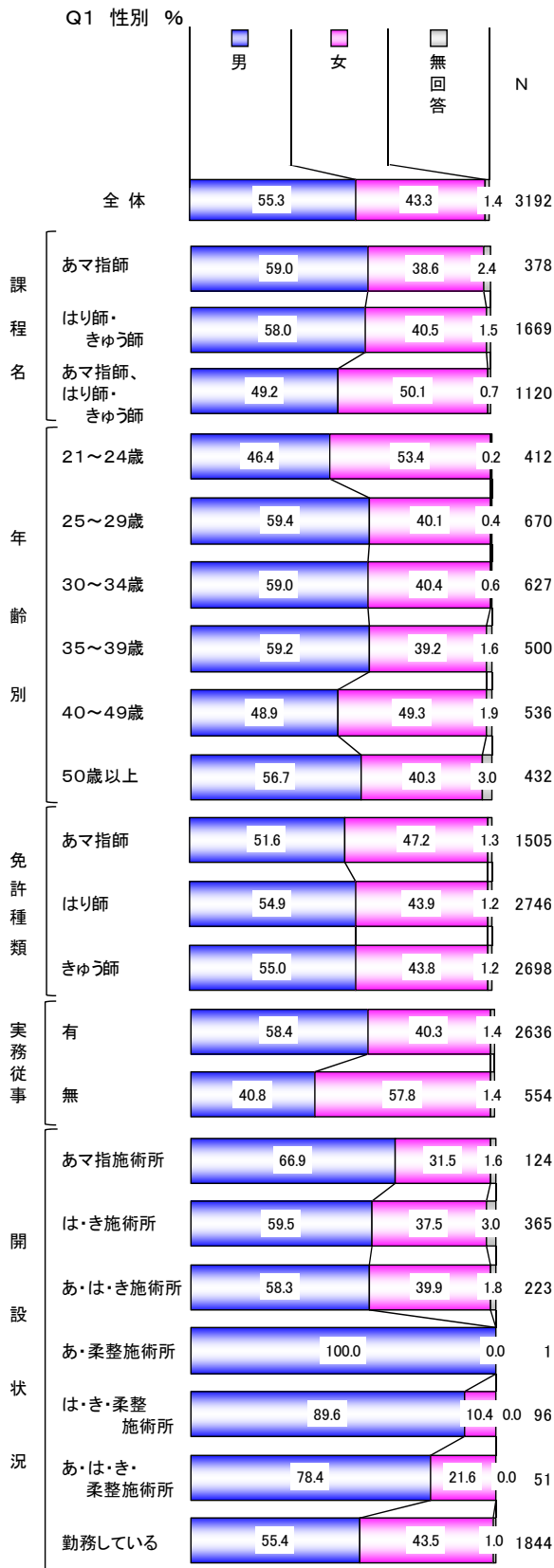
<性別>

男性では「はり師・きゅう師課程」が54.8%と半数を超え、「あま指師、はり師・きゅう師課程」が31.2%、「あま指師課程」が12.6%となった。一方、女性では「はり師・きゅう師課程」が48.9%と半数近くを占め、「あま指師、はり師・きゅう師課程」が40.6%、「あま指師課程」(10.6%)は男性と同じく1割台となった。

<年齢別>

「はり師・きゅう師課程」は35~39歳(47.2%)に近づく程低く、「あま指師、はり師・きゅう師課程」は30~34歳(42.1%)に近づく程高くなる傾向がみられる。「あま指師課程」は加齢と共に高くなる傾向がややみられる。

(2) 回答者の性別分布



全体では、男性が 55.3%、女性が 43.3%となり、男性比率が6割近い。

<課程名別>

あま指師、はり師・きゅう師課程では、女性比率が 50.1%と半数を超えた。

<年齢別>

女性比率が高いのは、21~24 歳層(53.4%)と 40~49 歳層(49.3%)である。一方、他の年齢層では、女性比率は 4 割前後となっている。

<免許種類別>

はり師、きゅう師は男性比率が約 55%と高く、あま指師は男女の比率が拮抗している。

<実務従事別>

実務従事有層では、男性比率が 58.4%と過半数を占めるが、逆に実務従事無層では、女性比率が 57.8%と過半数を占めている。

<開設状況別>

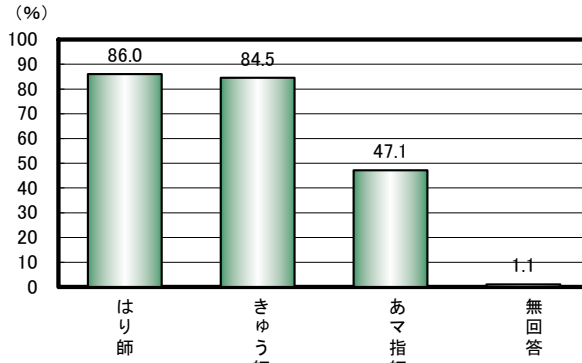
開設している層では、いずれも男性が過半数を超えており、特に、は・き・柔整施術所が 89.6%、あ・は・き・柔整施術所が 78.4%と高く、あま指施術所が 66.9%、は・き施術所が 59.5%、あ・は・き施術所が 58.3%となっている。

※あ・柔整施術所は N=1 のため、上記比較からは除外した。

一方、勤務している層では、男性比率が 55.4%、女性比率が 43.5%となっている。

(3) 免許の種類別

Q3 免許の種類別 複数回答 % (N=3,192)



全体では、はり師 86.0%と最も多く、ついできゅう師が 84.5%、あま指師が 47.1% となった。

<性別>

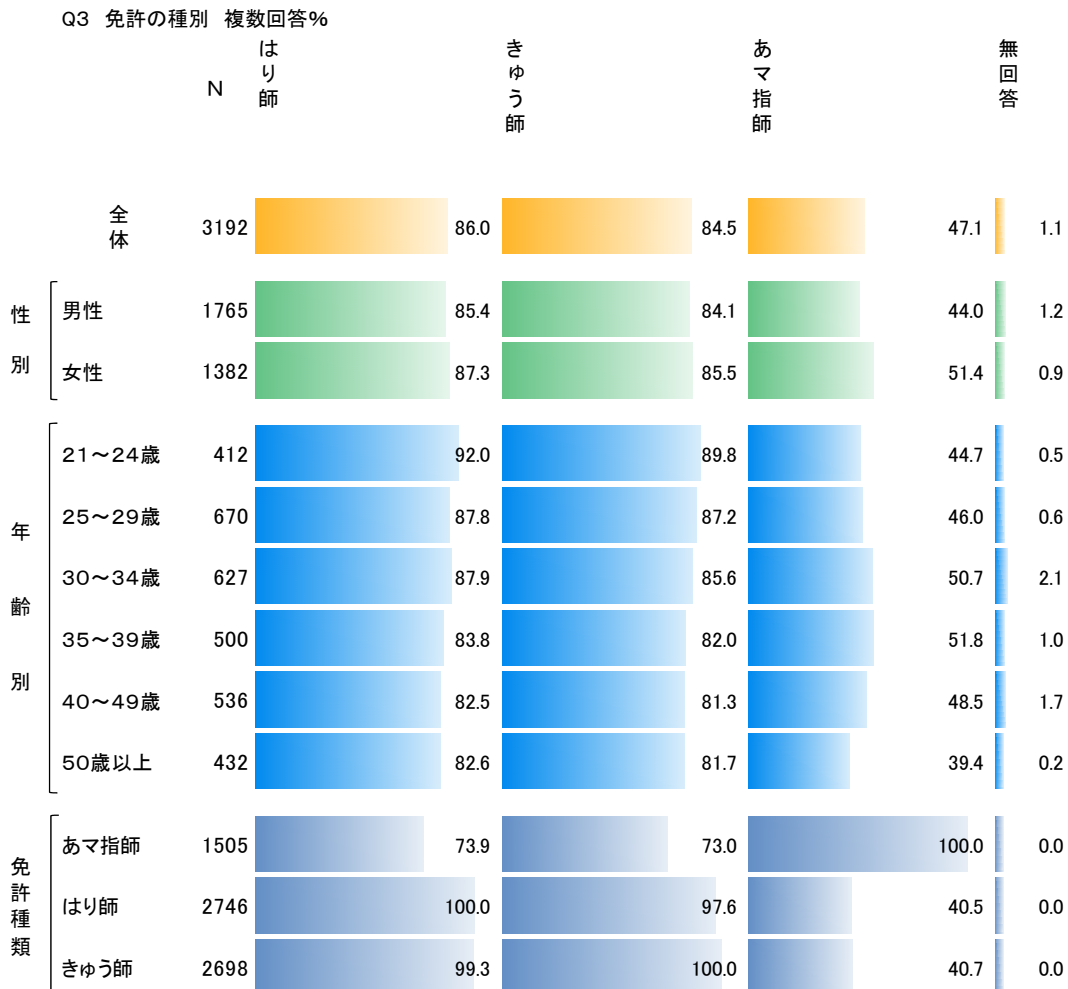
女性は男性と比べて、あま指師比率が高く、はり師やきゅう師は男性とそれほど変わらない。

<年齢別>

はり師やきゅう師比率は、若年層ほど高くなる傾向がややみられる。

<免許種類別>

はり師は、きゅう師の免許を 97.6%同時保有し、きゅう師は、はり師の免許を 99.3% 同時保有している。また、あま指師は、はり師の免許を 73.9%同時保有し、きゅう師の免許を 73.0%同時保有している。



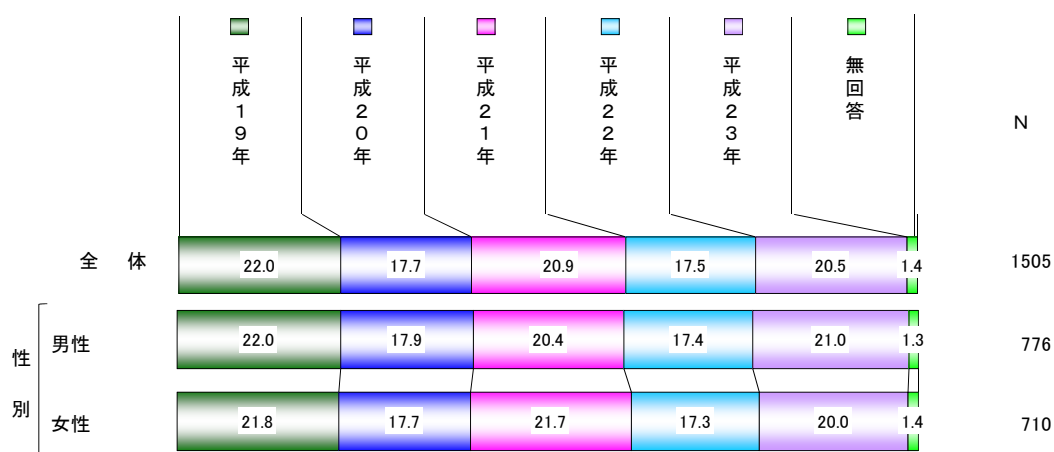
(4) 免許の試験合格年次

全体で、平成23年調査の調査年の占める割合は、アマ指師が20.5%、はり師が22.8%、きゅう師が22.8%となった。

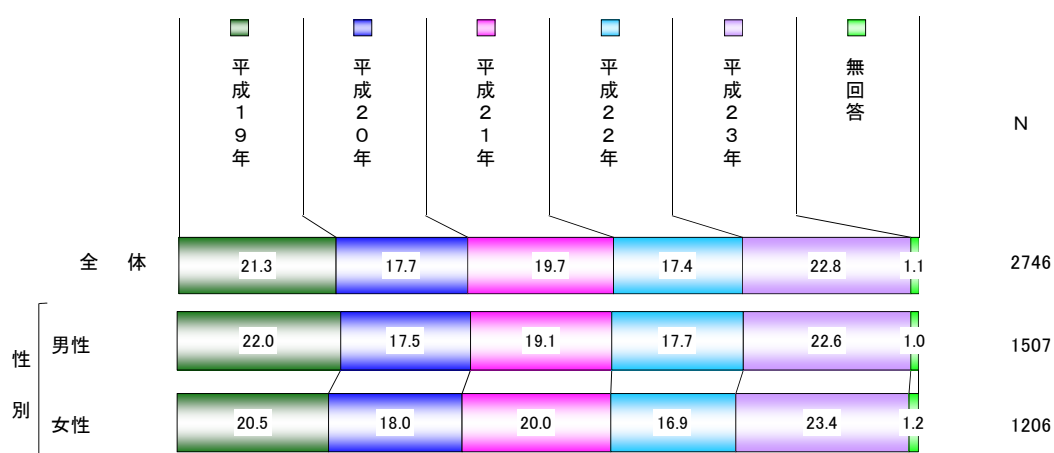
<性別>

アマ指師、はり師、きゅう師のいずれにおいても、男女共に、試験合格年次別の構成比はそれほど変わらない。

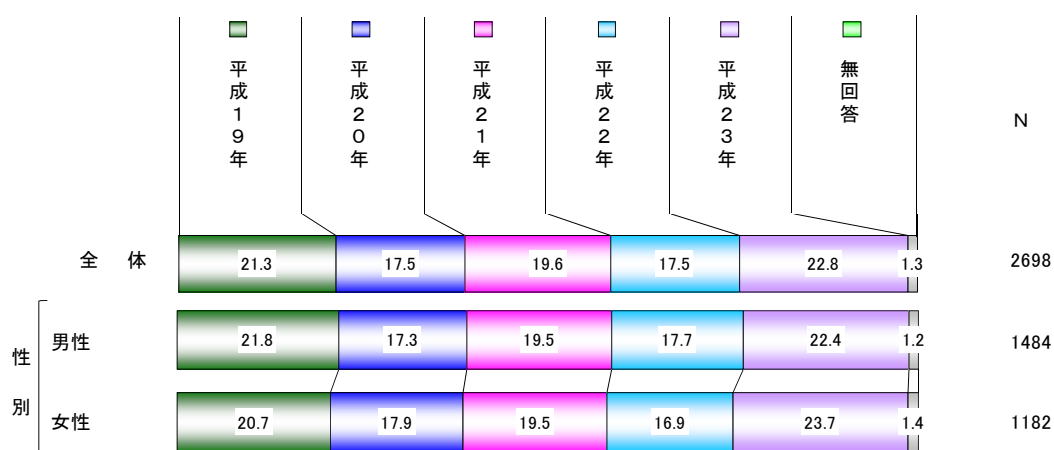
Q3 試験合格年次 アマ指師 %



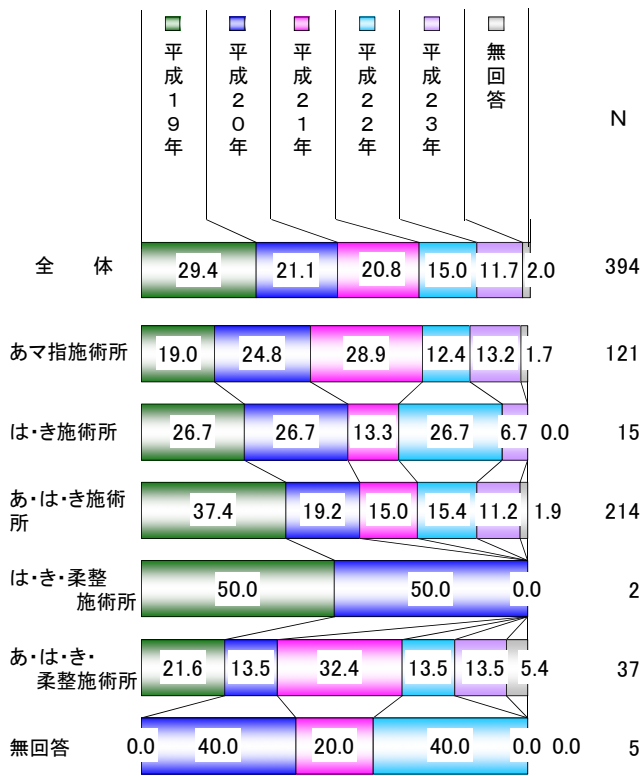
Q3 試験合格年次 はり師 %



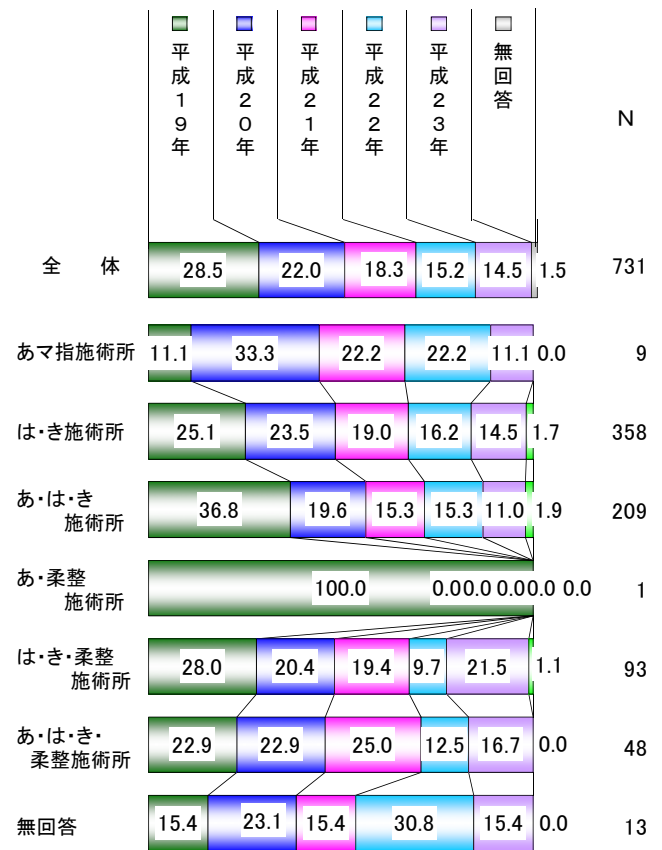
Q3 試験合格年次 きゅう師 %



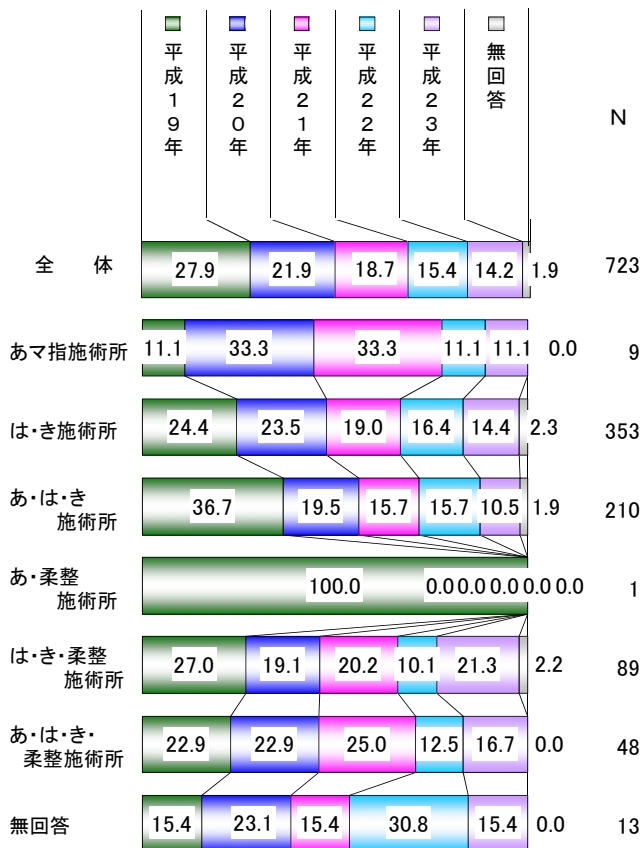
Q3 開設者の試験合格年次 あま指師 %



Q3 開設者の試験合格年次 はり師 %

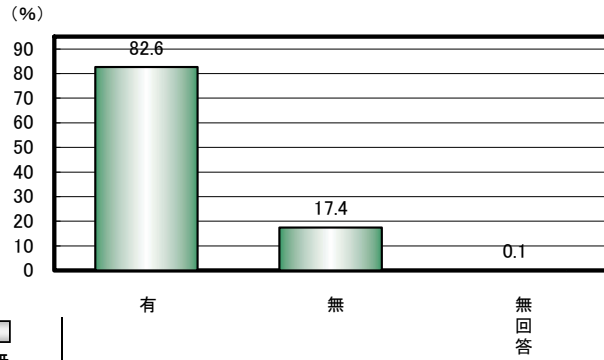


Q3 開設者の試験合格年次 きゆう師 %

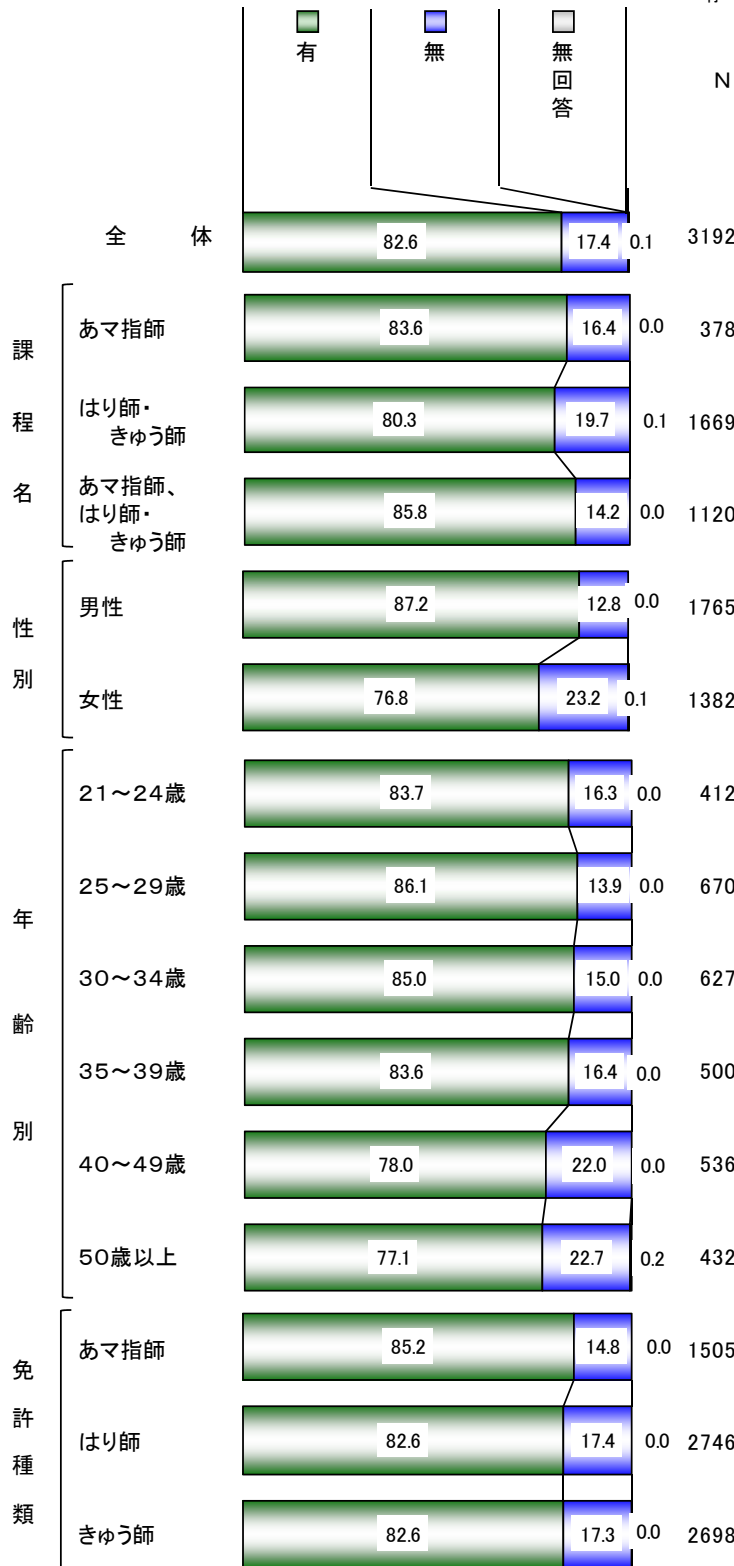


(5) 実務に従事の有無

Q4 実務に従事の有無 % (N=3,192)



Q4 実務に従事の有無 %



全体では、実務に従事「有」が82.6%と圧倒的に多い。平成8年の調査以降、全ての調査において、「有」が80%超である。

<課程名別>

あま指師、はり師・きゅう師課程で、「有」が85.8%と最も高い。

<性別>

男性が87.2%に対して、女性が76.8%と「有」が10.4ポイント低くなっている。

<年齢別>

25~29歳層で、「有」が86.1%と最も高い。また、40歳未満の全ての年齢層で「有」が8割を超えているのに対し、40~49歳層(78.0%)、50歳以上(77.1%)で「有」が8割を下回った。

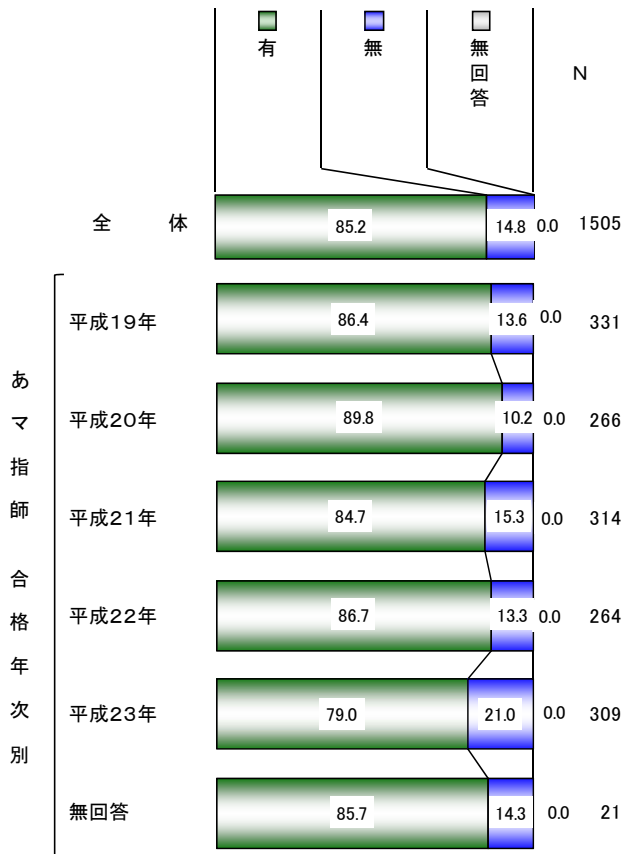
<免許種類別>

いずれの種類でも「有」比率は8割以上で、あま指師が85.2%と最も高くなっている。

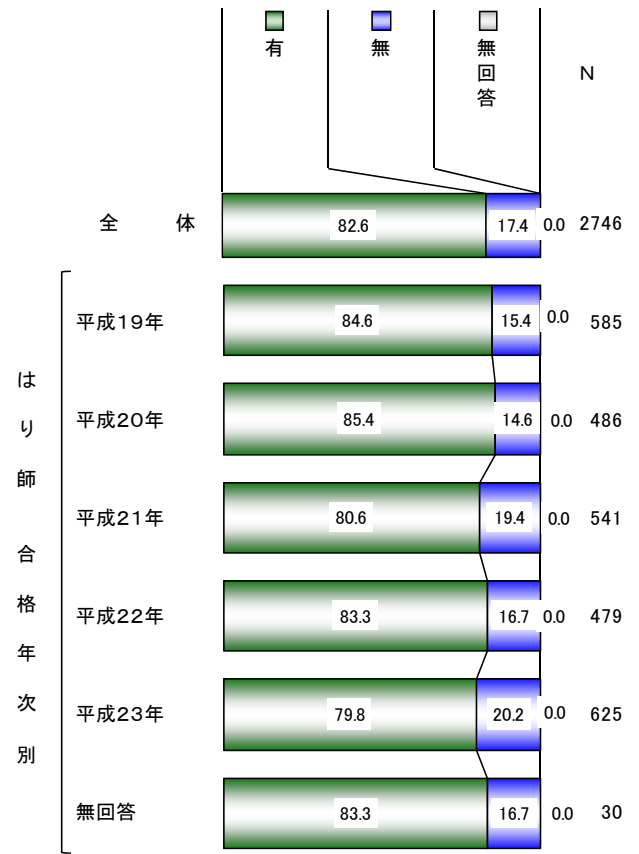
<合格年次別>

いずれの種類でも「有」比率は、調査年(平成23年)の合格者で最も低く、平成20年の合格者で最も高くなっている。

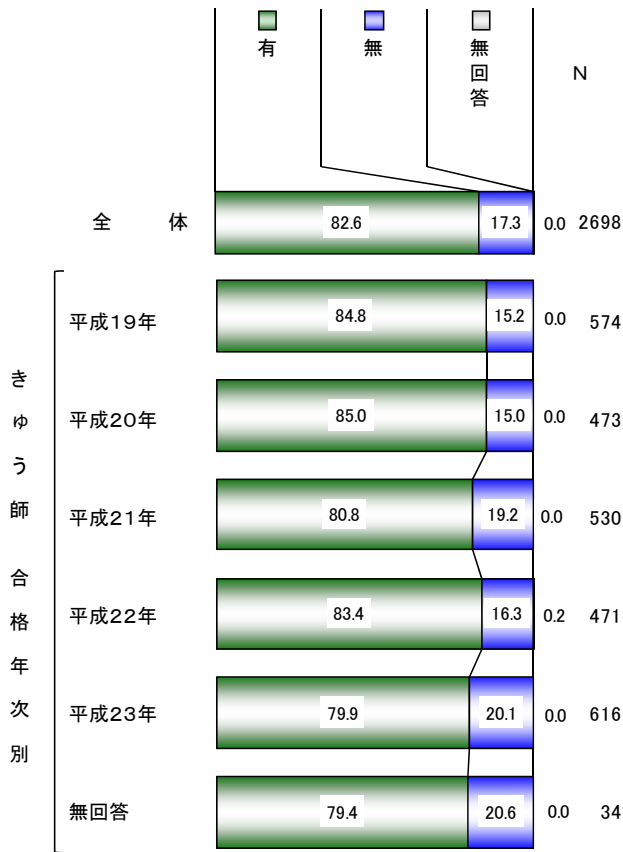
Q4 実務に従事の有無 %



Q4 実務に従事の有無 %

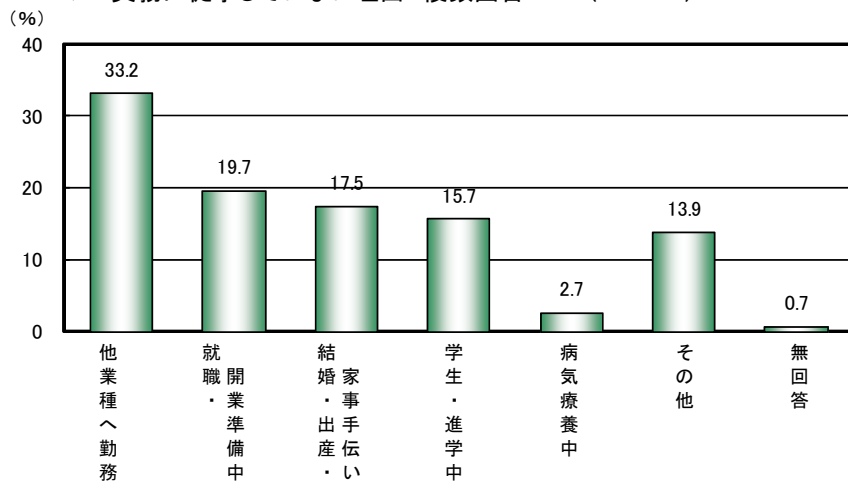


Q4 実務に従事の有無 %



(6) 実務に従事していない理由

Q4 実務に従事していない理由 複数回答 % (N=554)



Q4 実務に従事していない理由 複数回答%

N	他業種へ勤務	就職・開業準備中	結婚・家事・出産・手伝い	学生・勉強中	病気療養中	その他	無回答
---	--------	----------	--------------	--------	-------	-----	-----

全体では、実務に従事していない理由として「他業種へ勤務」が33.2%と最も多い。

<課程名別>

あま指師、はり師・きゅう師課程では、「結婚・出産・家事手伝い」が29.6%と最も高い。あま指師課程(27.4%)とはり師・きゅう師課程(37.2%)では、「他業種へ勤務」が最も高い。

<性別>

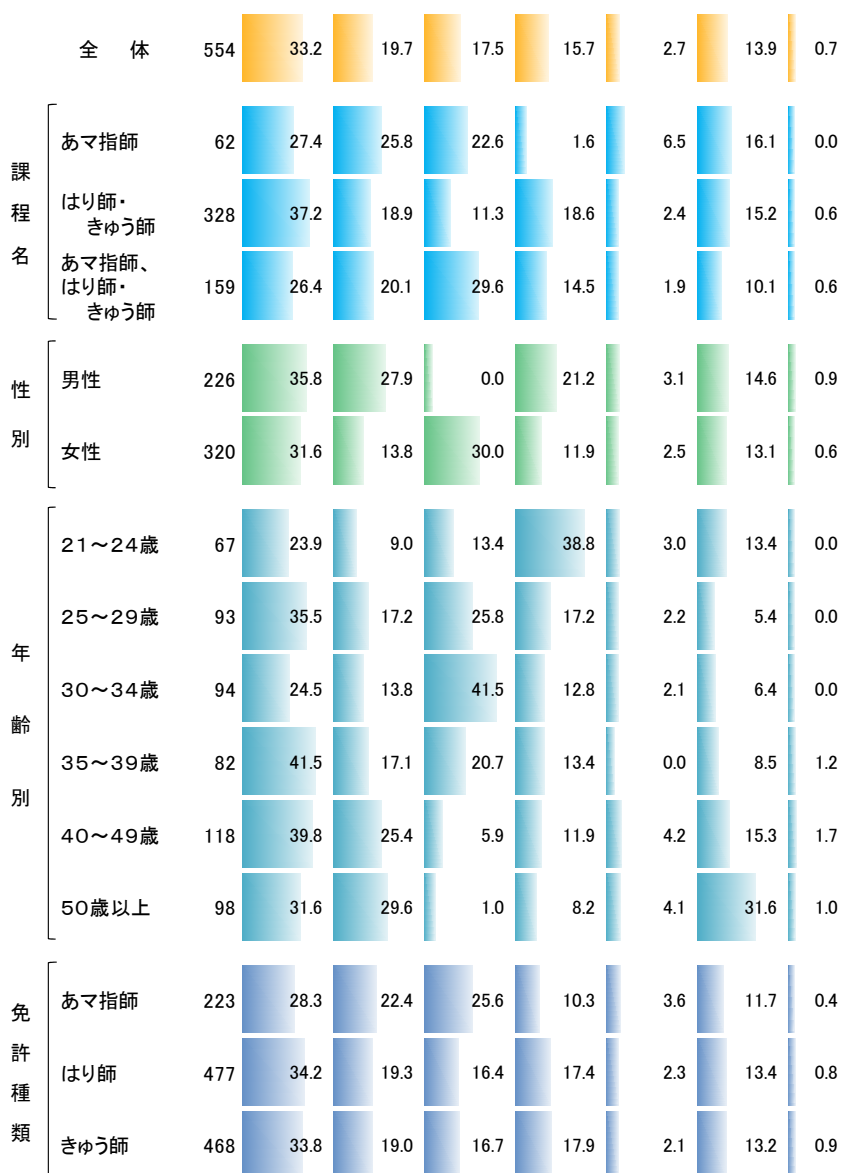
「他業種へ勤務」が男性で35.8%、女性で31.6%と、いずれも最も高くなっている。

<年齢別>

「学生・進学中」は21~24歳層で38.8%と最も高く、年齢が高くなるほど比率が低下する傾向にある。一方、「就職・開業準備中」は50歳以上層で29.6%と最も高く、若年層になるほど比率が低下する傾向にある。

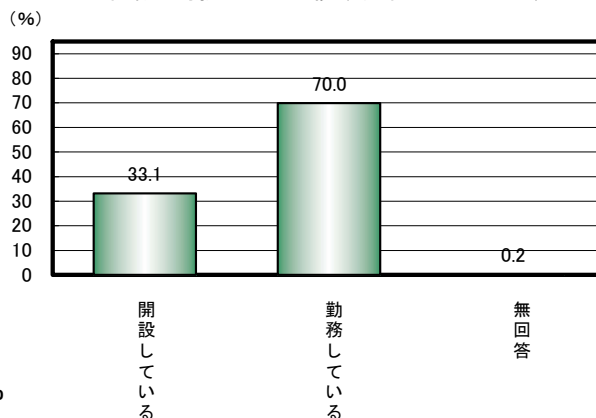
<免許種類別>

あま指師では「結婚・出産・家事手伝い」が25.6%、「他業種へ勤務」が28.3%と高くなっている。はり師ときゅう師では「他業種へ勤務」が約34%と最も高くなっている。

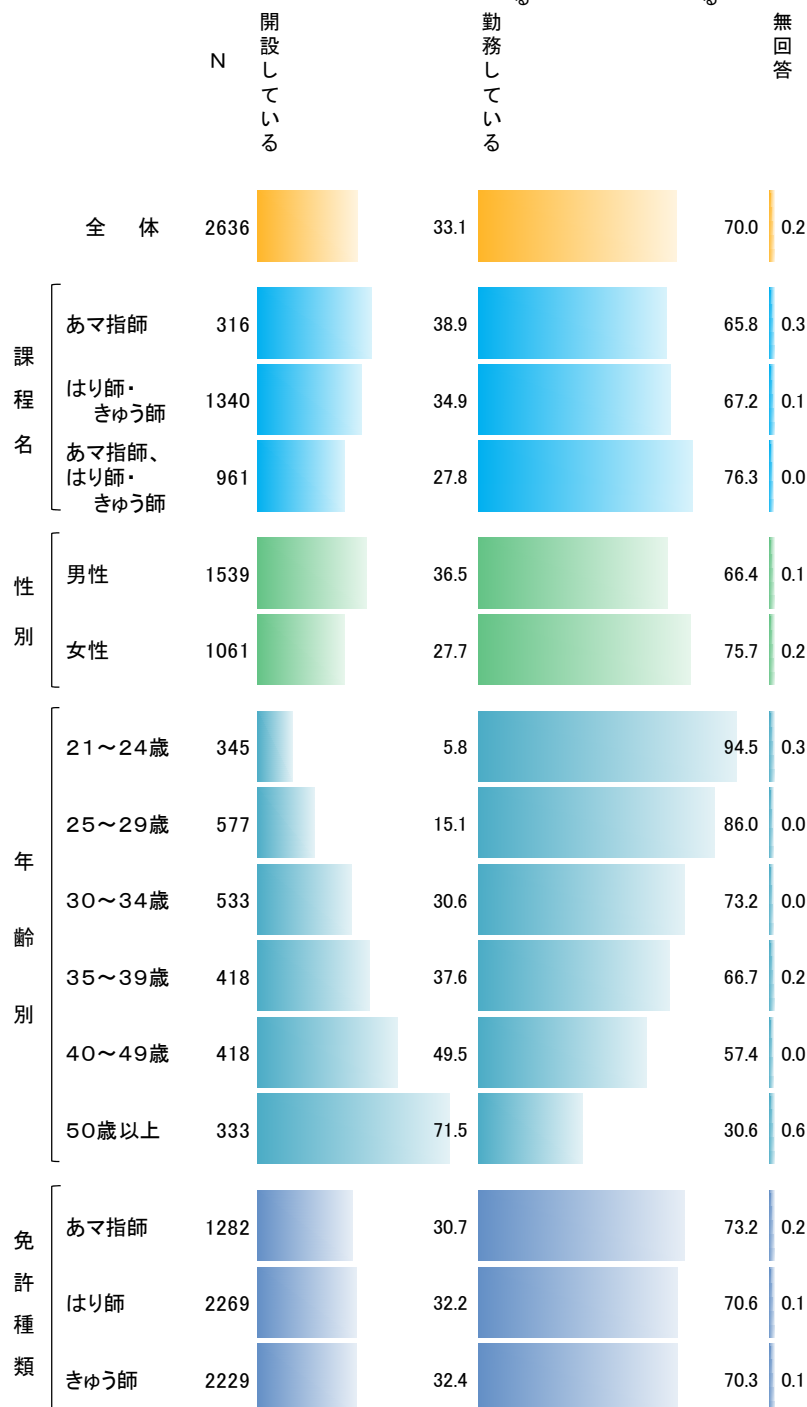


(7) 開設・勤務状況

Q4 開設・勤務の状況 複数回答 % (N=2,636)



Q4 開設・勤務の状況 複数回答%



全体では、「開設している」が33.1%、「勤務している」が70.0%となった。

<課程名別>

「開設している」は、アマ指師が38.9%と比較的高く、逆にアマ指師、はり師・きゅう師は27.8%と低い。

<性別>

「開設している」は、男性が36.5%、女性が27.7%と男性の方が8.8ポイント高い。

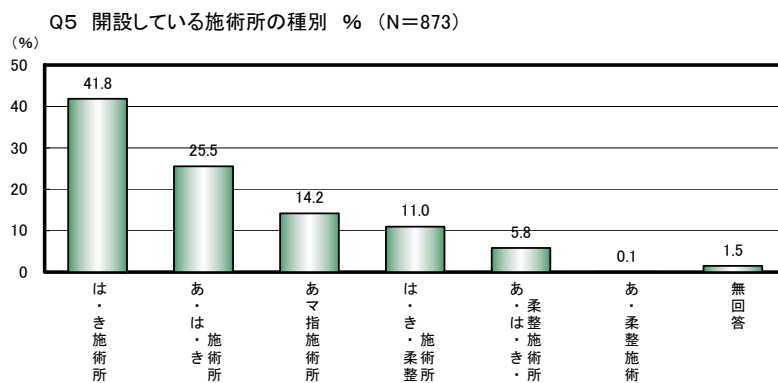
<年齢別>

「開設している」は、加齢と共に高くなり、逆に「勤務している」は加齢と共に低くなる傾向がみられる。

<免許種類別>

いずれの免許種類でも、開設と勤務の割合はほぼ3：7となっている。

(8) 開設している施術所の種別



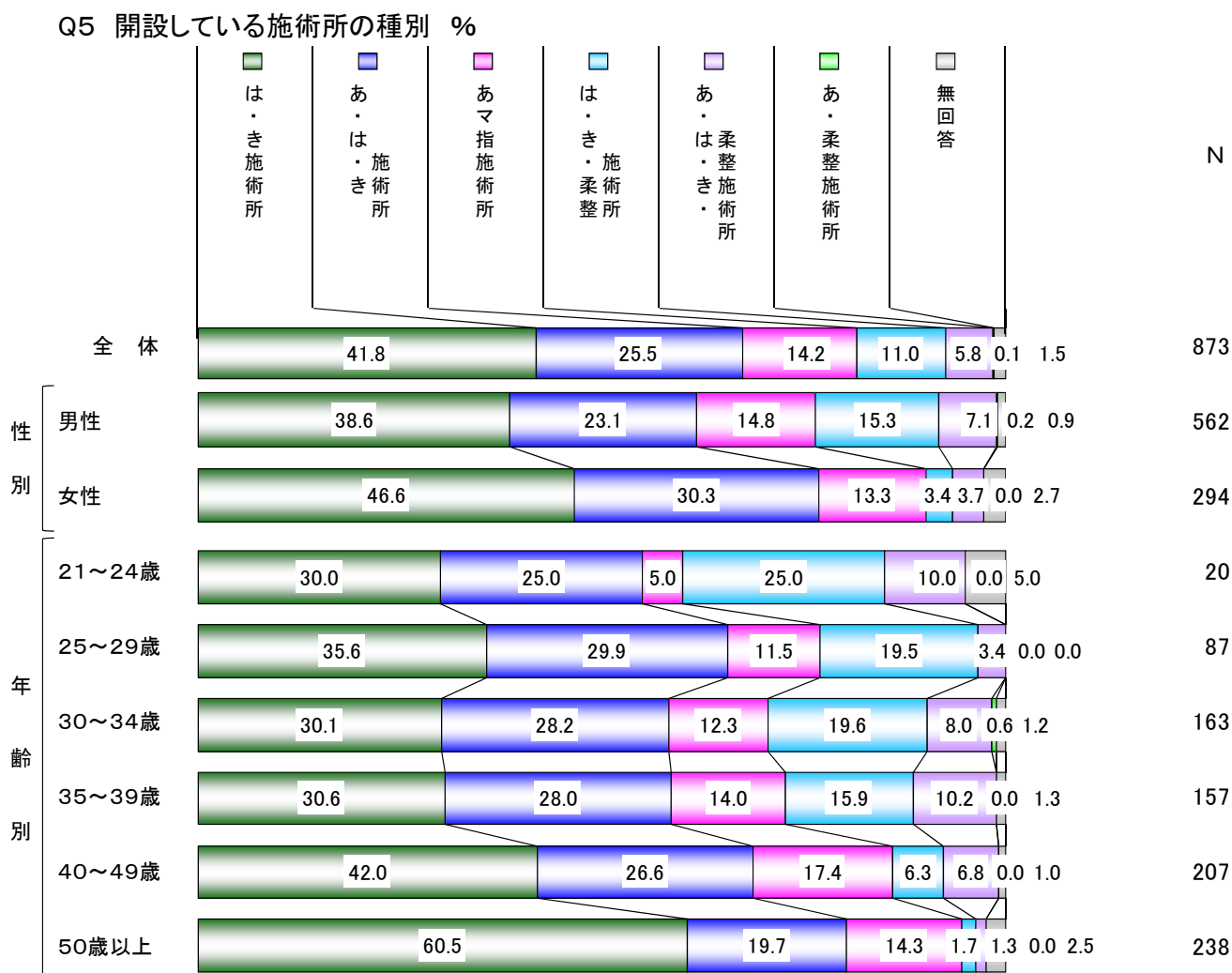
全体では、「は・き施術所」(41.8%) や「あ・は・き施術所」(25.5%) が多く、ついで「あマ指施術所」が 14.2%、「は・き・柔整施術所」が 11.0% などとなった。

<性別>

女性は男性と比べて、「は・き施術所」や「あ・は・き施術所」の構成比がかなり高くなっている。一方、男性は女性と比べて、「は・き・柔整施術所」の構成比が高くなっている。

<年齢別>

「は・き施術所」は、50歳以上層で 60.5% とかなり高い。「あ・は・き施術所」は 25~29歳層で 29.9% と最も高く、それ以降は年齢が高くなるほど構成比が低くなっていく。



(9) 勤務先の種別

全体では、「は・き・柔整施術所」が22.9%と最も多い。これ以外では「あ・は・き・柔整術所」、
「あ・は・き施術所」、「病院・医院」、「出張施術のみ」がいずれも1割台で多い。

<課程名別>

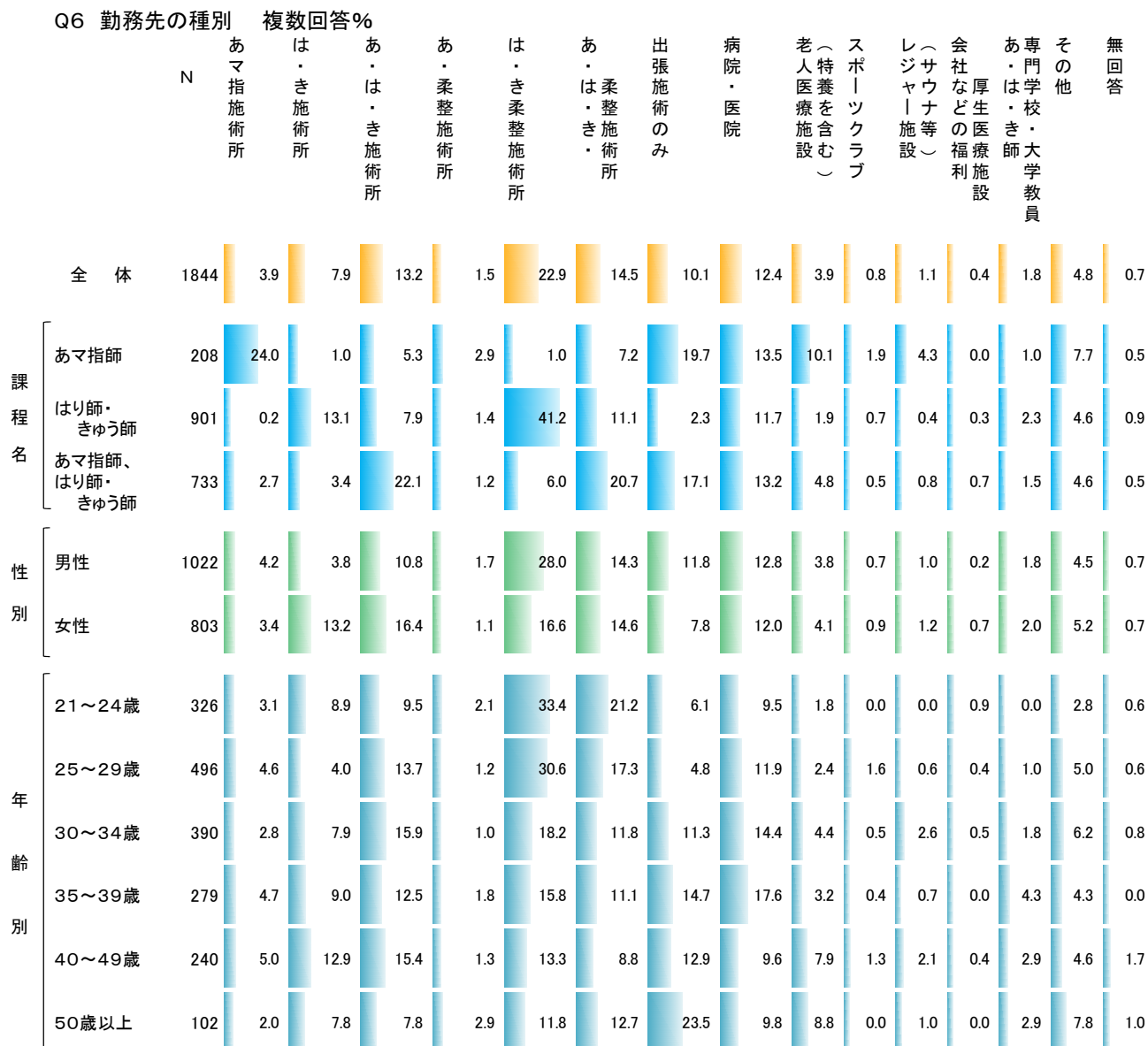
各課程に対応した勤務先が当然高くなっている。「出張施術のみ」の構成比が高いのは、あま指師とあま指師、はり・きゅう師で、いずれも20%近くあった。

<性別>

男女共に「は・き・柔整施術所」の構成比が最も高い。男性は女性と比べて「は・き・柔整施術所」の構成比率が高く、女性は男性と比べて「あ・は・き施術所」、「は・き施術所」の構成比率が高かった。

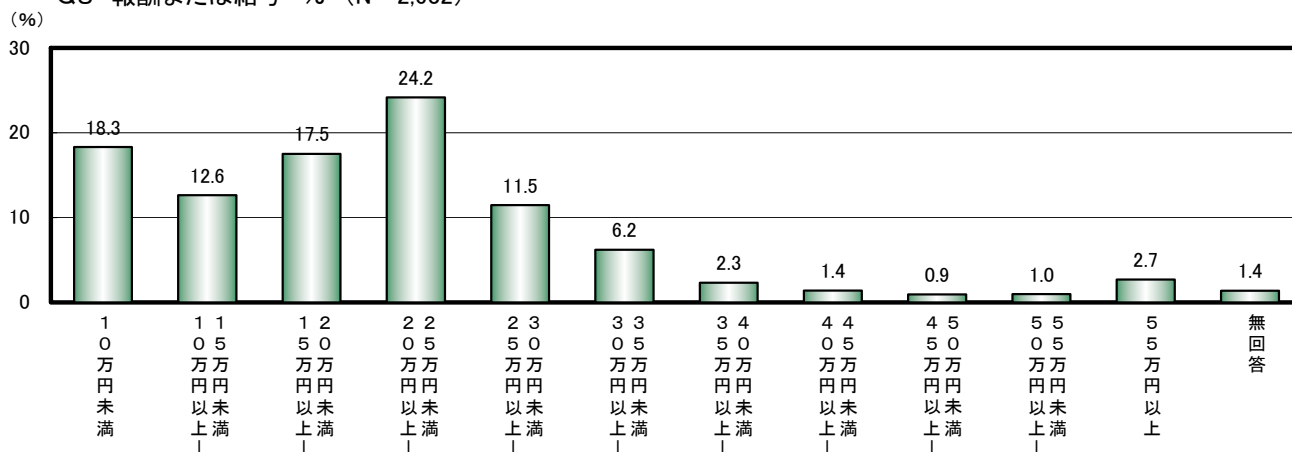
<年齢別>

「あ・は・き・柔整施術所」、「は・き柔整施術所」は若年層ほど高くなる傾向がみられる。



(10) 報酬または給与

Q8 報酬または給与 % (N=2,632)



全体では、報酬または給与平均月額が 20.4 万円となっている。

<開設・勤務別>

平均月額、開設している層が 20.3 万円、勤務している層が 20.5 万円となっている。

<性別>

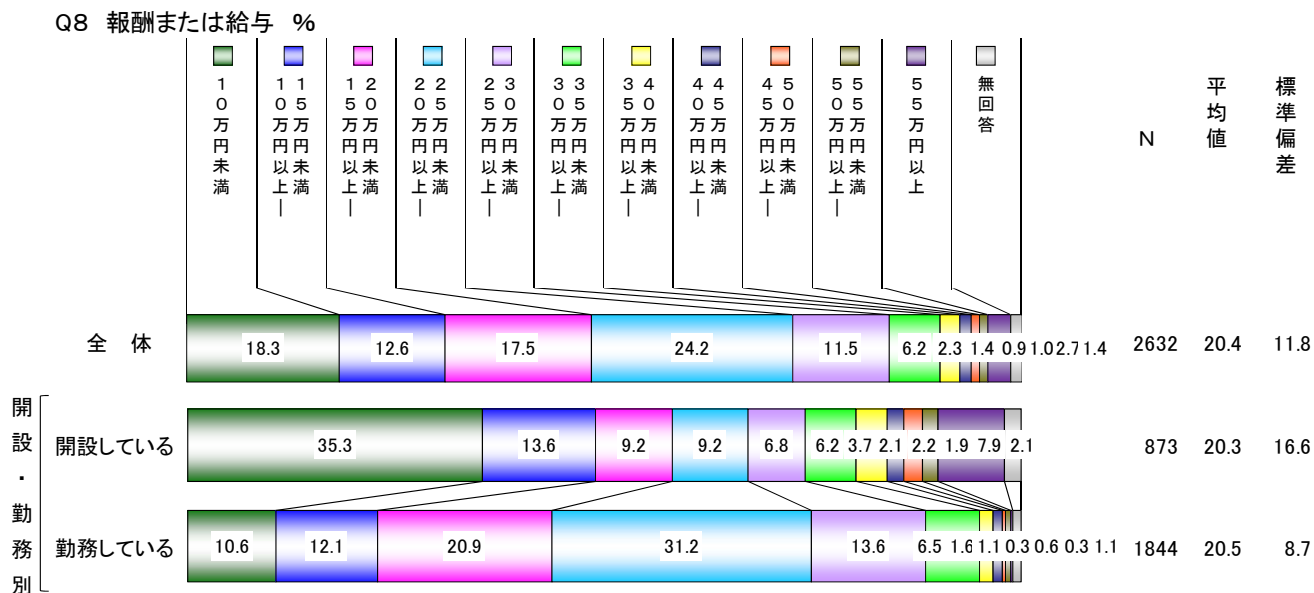
平均月額、男性が 22.6 万円、女性が 17.3 万円となっている。

<年齢別>

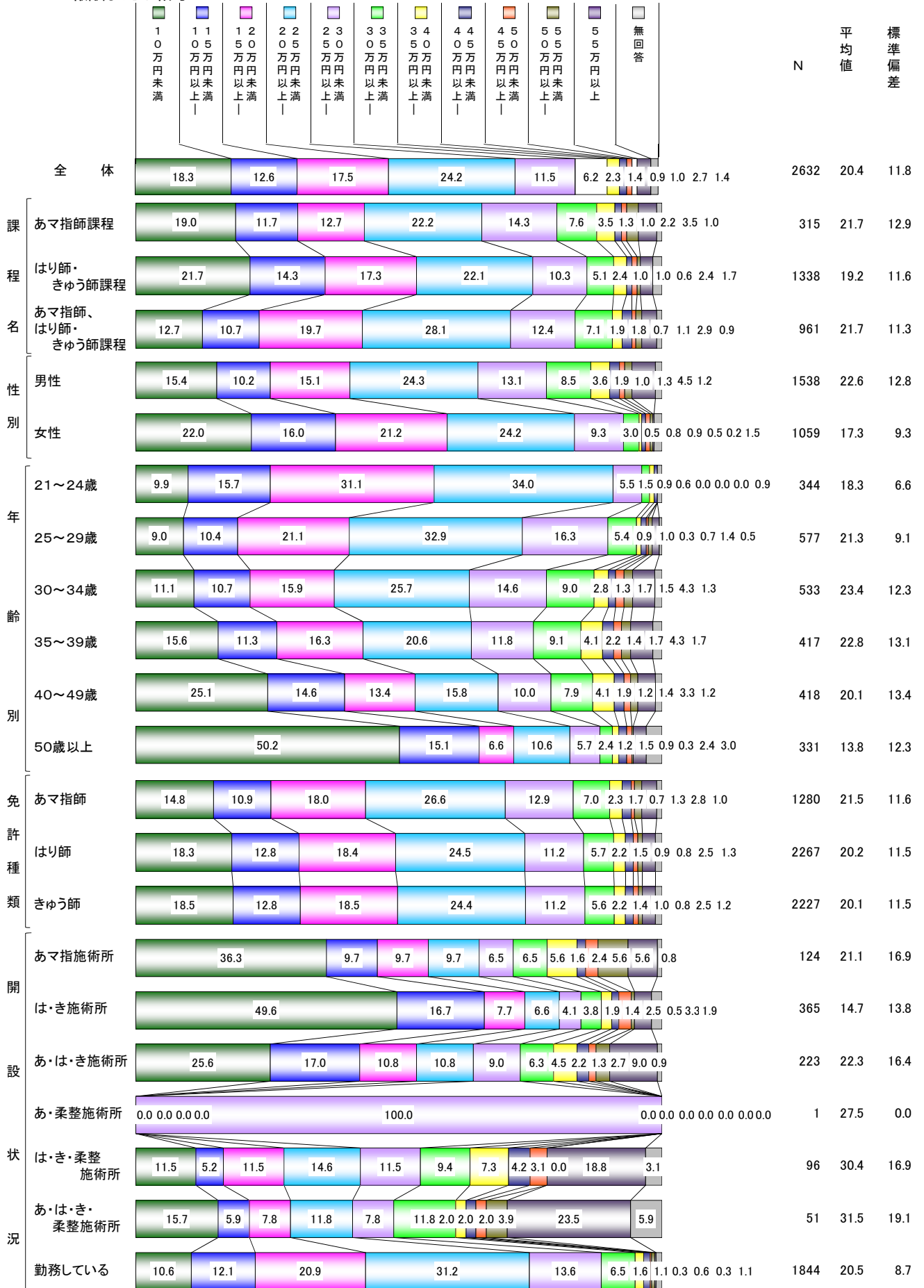
平均月額は、30～34 歳が 23.4 万円とピークとなっている。「10万円未満」比率は加齢と共に高くなる傾向がみられる。

<開設状況別>

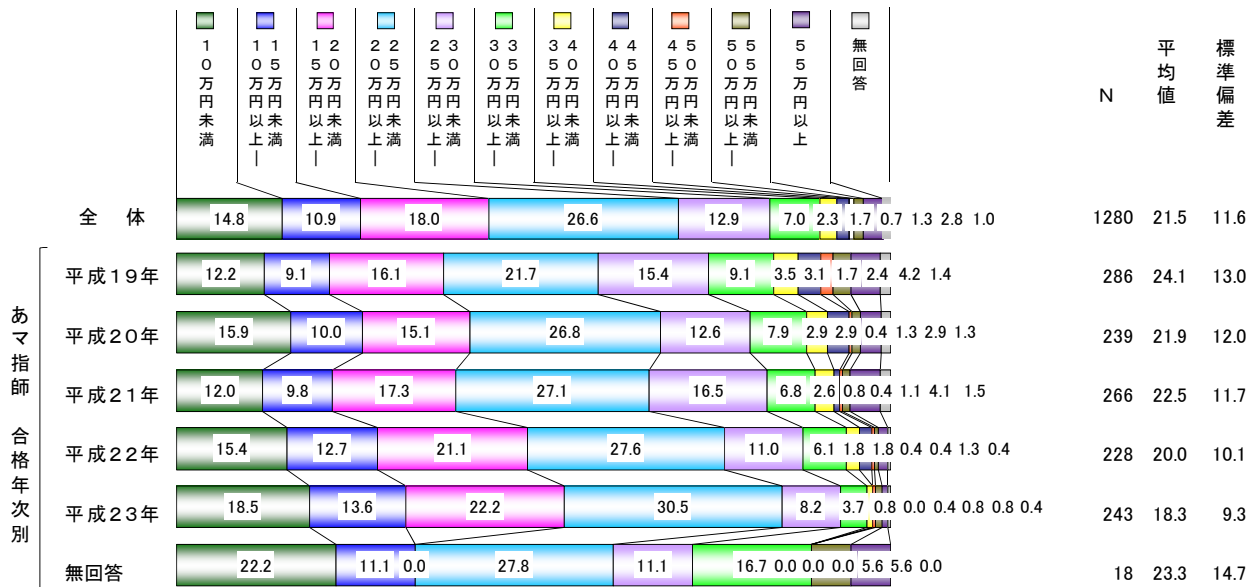
平均月額は、あ・は・き・柔整施術所が 31.5 万円、は・き、柔整施術所が 30.4 万円と 30 万円以上の平均値となっている。



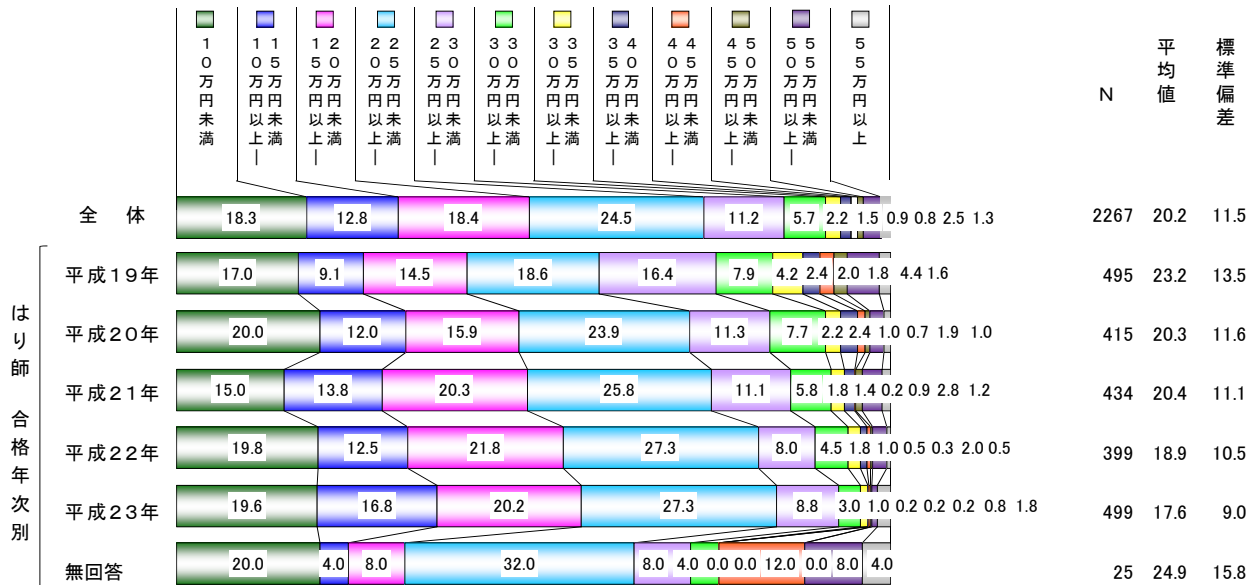
Q8 報酬または給与 %



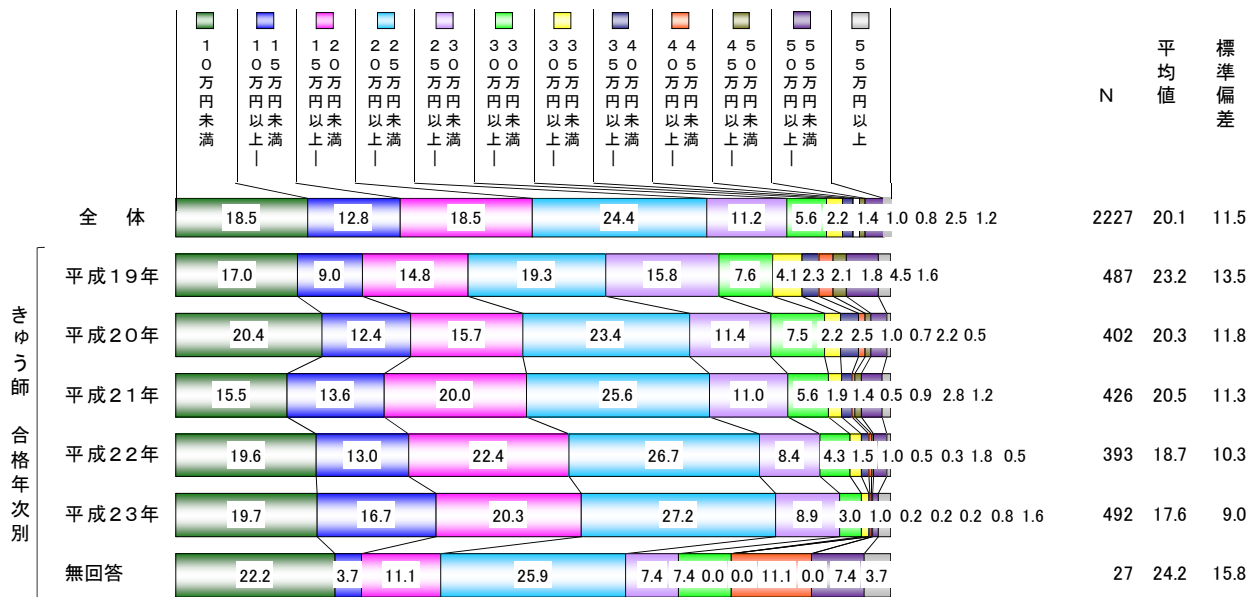
Q8 報酬または給与 %



Q8 報酬または給与 %

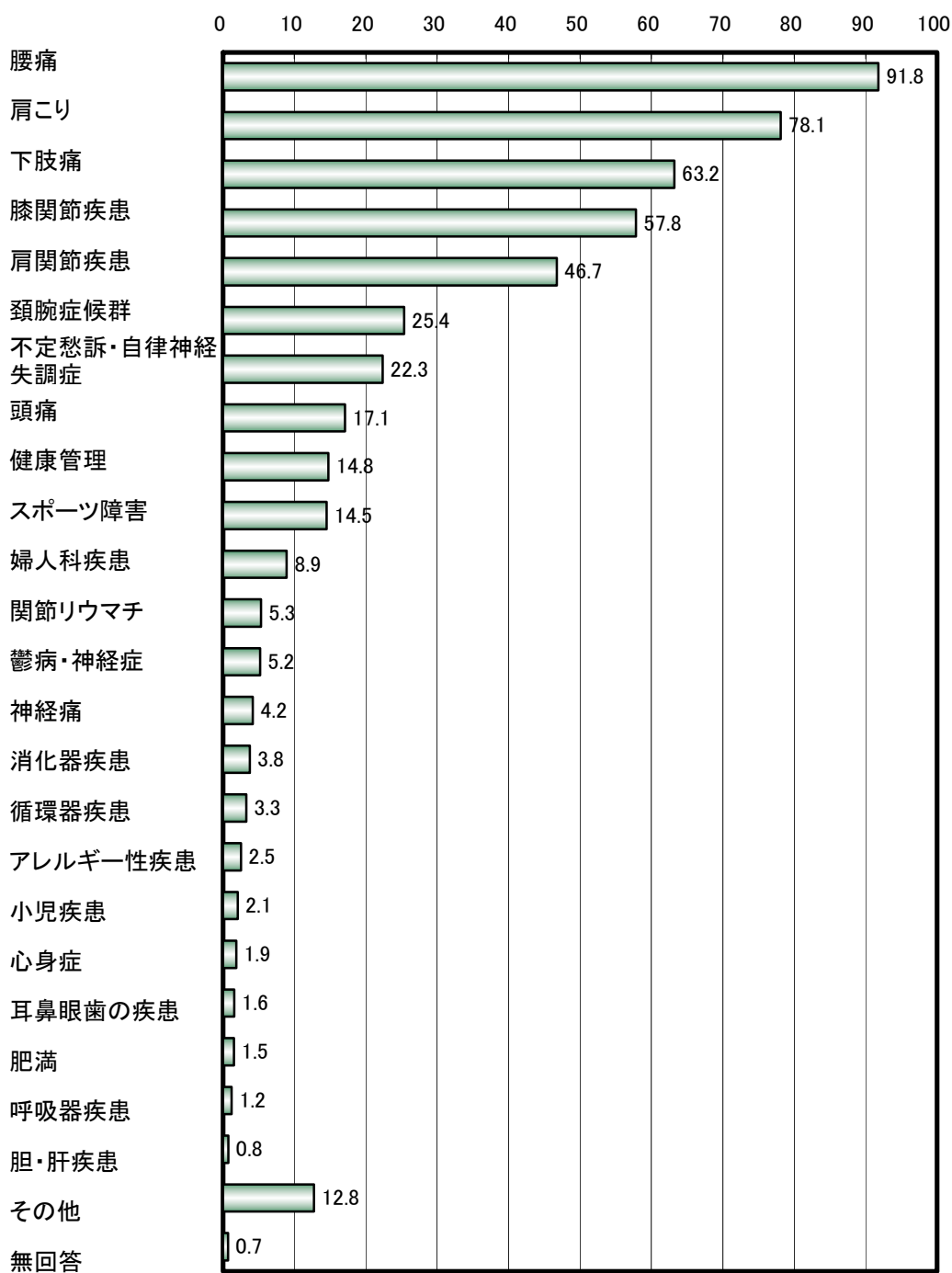


Q8 報酬または給与 %



(11) 取扱患者の主な症状

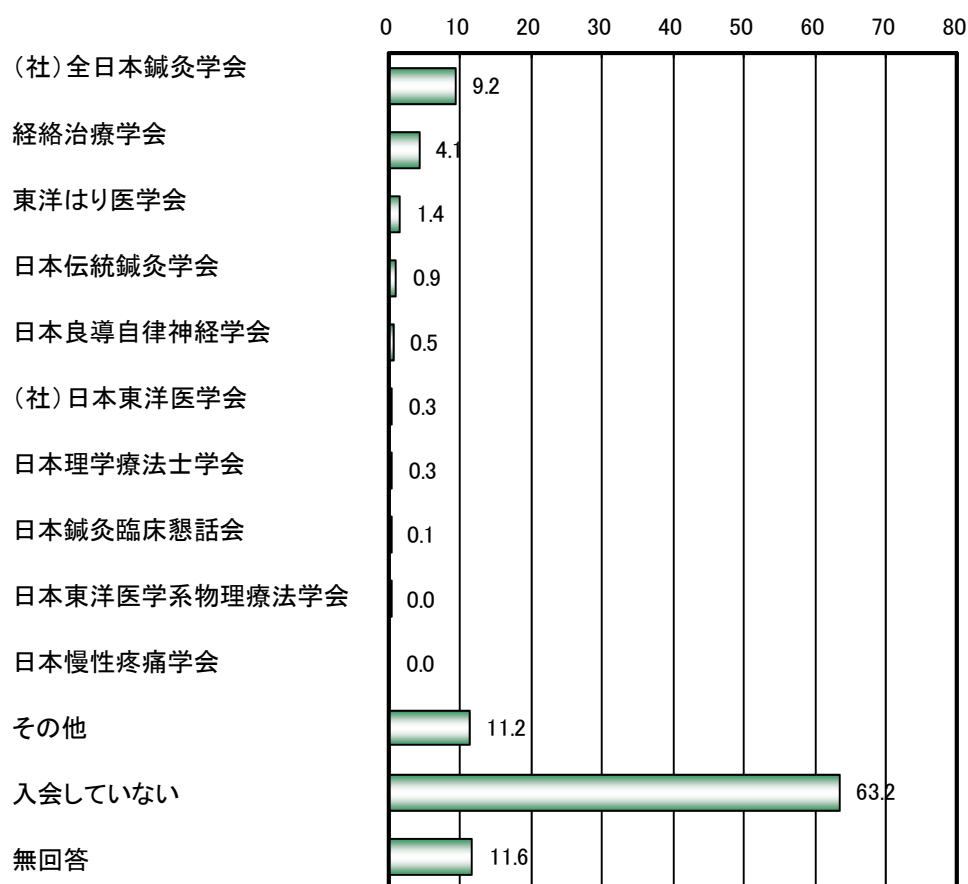
Q9 取扱患者の主な症状(主な5つ) 複数回答 % (N=2,632)



「腰痛」(91.8%)、「肩こり」(78.1%)、「下肢痛」(63.2%)、「膝関節疾患」(57.8%)が過半数を超えて主な症状となっている。

(12) 学会等の入会状況

Q10 学会等入会状況 複数回答 % (N=3,192)



全体としての学会等への入会比率は、25.2%と比較的高く、全体の4人に1人が何らかに加入している。

主なものとしては、「全日本鍼灸学会」(9.2%)、「経絡治療学会」(4.1%)、「東洋はり医学会」(1.4%)が主なものとなっている。なお、「入会していない」層の主な理由としては、以下ようになった。

入会していない主な理由 (件数)

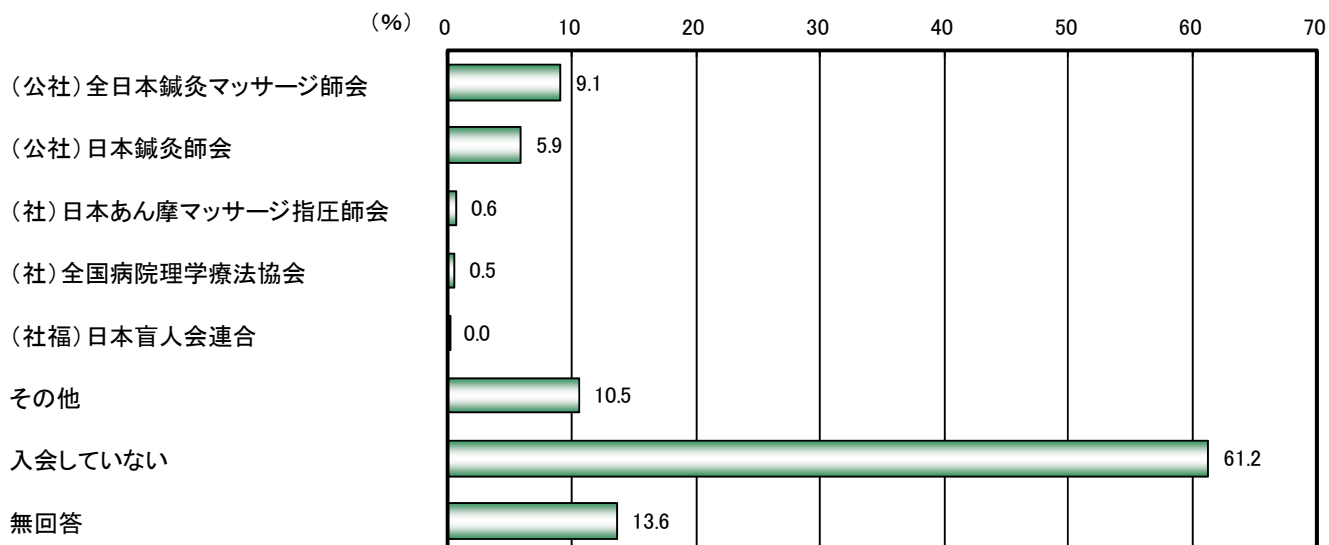
Q10-12(上位10位)	
(N=2,018)	
295	必要性はない・メリットない
175	良い所不明、情報少ない
149	会費高い／金銭的余裕
75	検討中
62	時間的余裕なし／多忙
60	興味がない
33	非従事／育児／学生／病気
25	機会がない
23	開業したら／開業してない
21	入会方法不明

Q10 学会等入会状況 複数回答 %

	N	全日本鍼灸学会 (社)	経絡治療学会	東洋はり医学会	日本伝統 鍼灸学会	日本良導 自律神経学会	日本東洋医学 (社)	日本理 療法士学会	日本鍼灸 臨床懇話会	日本東洋医学系 物理療法	日本慢性 疼痛学会	その他	入会していない	無回答
全体	3192	9.2	4.1	1.4	0.9	0.5	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	11.2	63.2	11.6
課程名	アマ指師	378	1.3	0.3	0.3	0.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	32.3	50.5	14.8
	はり師・ きゅう師	1669	10.5	4.9	2.2	1.1	0.5	0.4	0.5	0.1	0.1	8.0	63.0	12.0
	アマ指師、 はり師・きゅう師	1120	9.6	3.8	0.6	1.0	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	9.1	68.1	9.9
性別	男性	1765	9.9	3.5	1.2	1.0	0.6	0.3	0.6	0.1	0.1	11.5	64.4	10.4
	女性	1382	8.7	4.7	1.5	0.9	0.4	0.4	0.1	0.1	0.0	10.9	61.6	13.1
年齢別	21～24歳	412	6.8	3.4	1.2	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	5.1	70.6	13.3
	25～29歳	670	8.5	3.1	0.3	0.6	0.1	0.3	0.1	0.0	0.1	8.7	72.1	8.2
	30～34歳	627	8.0	2.4	1.1	1.4	0.3	0.2	0.6	0.0	0.0	11.0	66.7	11.2
	35～39歳	500	8.6	3.8	1.4	1.0	0.2	0.6	0.4	0.0	0.0	13.2	63.0	10.2
	40～49歳	536	11.2	5.2	2.8	0.9	1.3	0.6	0.4	0.0	0.0	14.2	55.2	12.3
	50歳以上	432	13.0	7.6	1.9	1.6	1.2	0.0	0.0	0.5	0.0	15.5	47.5	16.2
免許種類	アマ指師	1505	7.4	3.1	0.5	0.7	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	14.7	64.1	11.0
	はり師	2746	10.4	4.7	1.6	1.1	0.5	0.3	0.4	0.1	0.0	8.4	64.8	11.0
	きゅう師	2698	10.6	4.6	1.6	1.0	0.6	0.3	0.4	0.1	0.0	8.6	64.9	10.7
実務従事	有	2636	9.9	4.4	1.4	1.1	0.5	0.4	0.3	0.1	0.0	12.0	65.6	7.7
	無	554	6.3	2.7	1.4	0.4	0.4	0.2	0.7	0.0	0.0	7.4	52.0	30.0
開設状況	アマ指施術所	124	3.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.1	41.1	13.7
	は・き施術所	365	17.5	7.9	4.4	4.1	0.5	0.3	0.3	0.3	0.0	13.7	49.3	9.3
	あ・は・き施術所	223	9.0	5.4	1.3	1.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	63.2	8.1
	あ・柔整施術所	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	は・き・柔整 施術所	96	9.4	2.1	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	8.3	70.8	9.4
	あ・は・き・ 柔整施術所	51	11.8	5.9	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	9.8	60.8	11.8
	勤務している	1844	9.0	4.0	1.0	0.7	0.4	0.5	0.2	0.1	0.0	10.1	69.6	7.0

(13) 業界団体の加入状況

Q11 業界団体の加入状況 複数回答 % (N=3,192)



全体として業界団体への加入率は、25.2%となった。

主なものとしては、「全日本鍼灸マッサージ師会」(9.1%)や「日本鍼灸師会」(5.9%)となった。

加入していない層の「加入していない」理由としては、以下のようになった。

加入していない主な理由 (件数)

Q11-7(上位10位)	
(N=1,953)	
338	必要性ない/メリットない
156	会費高い/金銭的余裕無
149	良い所不明/情報少ない
76	検討中
52	非従事/育児/学生/病気
36	勤務先が入っている
35	開業したら
31	時間的余裕がなし/多忙
25	機会がない
6	入会方法不明

Q11 業界団体の加入状況 複数回答 %

	N	マッサー （公社）全 日本鍼灸 師会	日本鍼灸 師会 （公社）	マッサー （社）日本 あん摩 指圧師会	理学療法 協会 （社）全国 病院	日本盲人 会連合 （社福）	その他	加入して いない	無回答	
全体	3192	9.1	5.9	0.6	0.5	0.0	10.5	61.2	13.6	
課程名	あま指師	378	5.8	0.3	1.6	1.1	0.0	17.7	57.7	16.7
	はり師・ きゅう師	1669	8.1	8.6	0.3	0.3	0.1	9.5	59.1	15.4
	あま指師、 はり師・きゅう師	1120	11.2	3.6	0.8	0.7	0.0	9.6	65.3	10.3
性別	男性	1765	9.6	6.7	0.6	0.7	0.1	11.6	60.8	11.4
	女性	1382	8.5	4.7	0.6	0.2	0.0	9.0	61.7	16.3
年齢別	21～24歳	412	7.0	3.2	0.2	0.2	0.0	6.3	69.7	13.8
	25～29歳	670	7.2	4.9	0.9	0.3	0.0	6.9	70.0	10.9
	30～34歳	627	8.6	3.5	0.0	1.0	0.2	10.0	64.6	12.8
	35～39歳	500	8.2	6.0	0.8	0.6	0.0	11.4	64.6	10.0
	40～49歳	536	10.6	6.9	0.6	0.7	0.0	14.6	53.2	15.9
	50歳以上	432	13.7	11.8	1.4	0.0	0.0	14.6	40.7	19.7
免許種類	あま指師	1505	10.1	2.7	1.0	0.7	0.0	11.4	63.8	11.5
	はり師	2746	9.6	6.6	0.5	0.4	0.0	9.5	61.7	13.0
	きゅう師	2698	9.7	6.6	0.5	0.4	0.0	9.5	62.0	12.6
実務従事	有	2636	10.5	6.8	0.6	0.6	0.0	11.9	62.1	9.0
	無	554	2.0	1.3	0.7	0.2	0.0	4.0	57.0	34.8
開設状況	あま指施術所	124	12.1	0.8	0.8	1.6	0.0	33.1	44.4	9.7
	は・き施術所	365	18.1	20.5	0.5	0.0	0.0	17.0	38.1	9.9
	あ・は・き施術所	223	19.7	6.3	0.4	0.0	0.0	16.6	52.5	6.3
	あ・柔整施術所	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	は・き・柔整 施術所	96	6.3	12.5	0.0	0.0	1.0	22.9	47.9	11.5
	あ・は・き・ 柔整施術所	51	9.8	9.8	0.0	2.0	0.0	25.5	45.1	9.8
	勤務している	1844	8.5	4.2	0.7	0.8	0.0	8.0	69.7	9.3

2. アンケート調査票

ごあいさつ

(アンケート調査のお願い)

拝啓 あはき養成施設の卒業生の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

このたび、当学校協会では、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師の養成施設(学校)を卒業後国家試験に合格され、どのような進路及び社会的な活動の場を選ばれたかについて、平成8年から5年ごとにアンケート調査を行ってきておりますが、本年度第4回目のアンケート調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本調査は、卒業生の皆様から幅広く効率的に意見の収集を行い、活動の実態を把握することで、皆様役に立つ情報の提供や学会、業界への期待に応えるための基礎資料作成を目的として今回も調査を企画いたしました。

大変お忙しい中、誠に恐縮に存じますが、当協会として今後の養成施設(学校)への提言などとして取りまとめ、後輩の方々への教育向上に役立てることを目的としておりますので、何卒ご協力賜わりたくお願い申し上げます。

なお、この調査でお答えいただいた内容に関しては、原データを、数字データとして全て統計的に処理されます。プライバシーの保護については万全を期しますので、個人が特定されることなどは一切ございません。ご安心していただき、ありのままのご回答をお寄せ下さいますようお願いいたします。

また、調査期間は平成23年10月1日(土)とし、提出期限は同年10月15日(土)までに、返信用封筒に同封のうえ、期限厳守にて当学校協会へご返送をお願いいたします。

調査の公表は、後日、当学校協会の広報誌「会報」及びホームページにて発表することにしておりますのでご了承の程お願い申し上げます。

敬具

平成23年9月吉日

<調査実施機関>

社団法人 東洋療法学校協会
会長 杉山 誠一

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師免許取得者の進路状況アンケート調査票

(平成 23 年 10 月 1 日(土)現在のことを記入して下さい)

以下の調査票アンケートは、無記名です。あてはまる数字を○で囲み、または[]内に記入して下さい。

No.	学 校 名	題 名	記 入 要 領
		1. あま指師課程 2. はり師・きゅう師課程 3. あま指師、はり師・きゅう師課程	本頁課程を○で囲んで下さい。

略号 あ(あま指)……あん摩マッサージ指圧師、は……はり師、き……きゅう師

問	区 分	回 答 欄	記 入 要 領
1	性 別	1. 男 ・ 2. 女	
2	年 齢	1. 21歳以上～25歳未満 2. 25歳以上～30歳未満 3. 30歳以上～35歳未満 4. 35歳以上～40歳未満 5. 40歳以上～45歳未満 6. 45歳以上～50歳未満 7. 50歳以上～55歳未満 8. 55歳以上～60歳未満 9. 60歳以上～65歳未満 10. 65歳以上	
3	免許の種類 および試験 合格年次	1. あま指師…〔1. 平成19年 2. 平成20年 3. 平成21年 4. 平成22年 5. 平成23年〕 2. はり師…〔1. 平成19年 2. 平成20年 3. 平成21年 4. 平成22年 5. 平成23年〕 3. きゅう師…〔1. 平成19年 2. 平成20年 3. 平成21年 4. 平成22年 5. 平成23年〕	取得されている免許の種類と、 国家試験に合格された年次を○ で囲んで下さい。
4	実際に従事 の有無	1. 有 ●開設されている方は、同5へ ●勤務されている方は、同5へ 2. 無 ⇨ その理由を次から選んでください: a. 他業種へ転身 b. 学生・高学中 c. 結婚・出産・家事手伝い d. 就労・開業準備中 e. 病気療養中 f. その他()	あはき業種に従事している方は 「1. 有」とします。従事していな い方は「2. 無」とし、この場合は、 その理由を1つ選んで下さい。
5	開業されて いる方 (出張施術 での開業 を含む)	(以下のうち、一つだけ○を付けてください) 1. あま指施術所 2. は・き施術所 3. あ・は・き施術所 4. あ・き整体施術所 5. は・き・灸整体施術所 6. あ・は・き・灸整体施術所 従業員数 [] 人(ご本人のみの場合は0と記入してください) 取扱患者数 (治療院の一日平均) 1. 5人未満 2. 5人以上～10人未満 3. 10人以上～15人未満 4. 15人以上～20人未満 5. 20人以上～30人未満 6. 30人以上～40人未満 7. 40人以上～50人未満 8. 50人以上～60人未満 9. 60人以上～70人未満 10. 70人以上～80人未満 11. 80人以上～90人未満 12. 90人以上～100人未満 13. 100人以上 取扱患者数 (実費で診ている一日平均人数) 1. 5人未満 2. 5人以上～10人未満 3. 10人以上～15人未満 4. 15人以上～20人未満 5. 20人以上～30人未満 6. 30人以上～40人未満 7. 40人以上～50人未満 8. 50人以上～60人未満 9. 60人以上～70人未満 10. 70人以上～80人未満 11. 80人以上～90人未満 12. 90人以上～100人未満 13. 100人以上 取扱患者数 (保険診療の一日平均人数) 1. 0人 2. 1～5人未満 3. 5人以上～10人未満 4. 10人以上～15人未満 5. 15人以上～20人未満 6. 20人以上～30人未満 7. 30人以上～40人未満 8. 40人以上～50人未満 9. 50人以上	開業されている方への質問です。 施術所(治療院)の種類を一つ 選び、その 従業員数 (あはき師 のほか助手を含む)を記入して 下さい。なお、ご本人のみの場 合は、0とご記入下さい。 また、 取扱患者数 (一日平均)は、 施術所での最近1年間について 該当するものを選んで下さい。 平成23年3月末までに開業している 状況に該当するものを選んで下さい。

第4回 「あん摩マッサージ指圧師、はり師及び
きゅう師免許取得の進路状況アンケート調査」
(平成23年10月実施)
報告書(要約版)

社団法人 東洋療法学校協会
事務局 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-9
第一長谷川ビル4F
電話 東京 (03) 3432-0258
FAX 東京 (03) 3432-0263
<http://www.toyoryoho.or.jp/>